# あびらの未来を、みんなで考える。

## 新しい総合計画づくりが始まります

「総合計画」は、町の未来のかたちを決める大切な計画です。

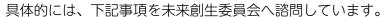
現在、平成29年度から始まった第2次総合計画に基づき、令和8年度までの10年間で、さまざ まな取り組みが進められています。

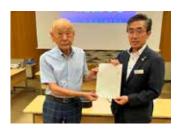
この計画は、教育や子育て、人づくりやコミュニティづくり、経済や産業、健康や福祉、生活環 境や生活基盤など、安平町に関わるあらゆる分野の「方向性」を示す「まちづくりの設計図」であ り、将来の「ありたい姿」を出発点として定め、そこに向かうための道筋が段階的に描かれていき ます。

本ページでは、計画に関するお知らせや令和9年度からスタートする「第3次総合計画」の策定 へ向けた町の取り組みなどについてお知らせします。

### 前回のおさらい

前号では、8月27日に新たに委嘱された「安平町未来創生委員」の 皆様に対し、町長から第3次総合計画の策定に関して諮問された内容 と様子をお知らせしました。





- ・令和9(2027)年度から令和16(2034)年度の8年を計画期間とする、基本的な目 標を定める「基本構想」づくり
- ・令和9(2027)年度から令和12(2030)年度の4年を計画期間とする、分野別目標 とその具体的取り組みを定める「前期基本計画」づくり

広報あびら9月号で、第3次総合計画策定に向けた方針を取り上げました。 が、その最後に「自治体本来の目的である「町民の福祉(幸せ)の増進」に努 めます」と結びました。

今号では、この結びの部分を少し掘り下げていきます。



## 自治体(地方公共団体)の役割

安平町(地方公共団体)の存在を規定する『地方自治法』という法律の中に、地方公共団体の "役割"が書かれています。

#### 【地方自治法第1条の2第1項】

地方公共団体は、住民の福祉の増進を図ることを基本として、地域における行政を自主的かつ総 合的に実施する役割を広く担うものとする。

この役割を達成することが、安平町(地方公共団体)としての"目的"ということになります。